

## News Release

報道関係各位



株式会社大阪エヌデーエス

2021年1月21日

No. A11A0121

### 「OSAKA NDS Embedded Linux Cross Online Forum #12」

開催のご案内（オンライン&会場参加）

～ Linux 開発に立ちはだかる課題への挑戦 ～

成功に導く答えはココにある

**Linux開発に立ちはだかる課題への挑戦**  
**- 成功に導く答えはここにある -**  
OSAKA NDS Embedded Linux Cross Online Forum #12  
開催日時：2021年2月12日（金）13:00 開演  
参加方法：Webオンライン[ライブ配信] 及び 会場参加  
参加費：無料 [開催概要・開催プログラム・お申込みはこちら](#)

L I N U X

株式会社大阪エヌデーエス（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：平山 武司、以下(大阪エヌデーエス)は、2020年7月開催のフォーラムに引き続き、2021年2月12日(金)「OSAKA NDS Embedded Linux Cross Online Forum #12」を開催致します。

大阪エヌデーエスでは「OSAKA NDS Embedded Linux Cross Forum #12」の通常開催に向け準備を行ってまいりましたが前回同様、新型コロナウイルス感染症の影響により国内外における感染収束の目処が未だ立っていないことから、ご来場予定の皆様および関係者の皆様の健康と安全を最優先事項とし、参加定員を 30%以下に制限させて戴き、且つ感染予防及び拡散防止を目的とした各種対策を講じたうえで、会場参加方式 [ Live 配信 ] 及びオンライン方式によりフォーラムを開催させていただきます。

会場参加ご希望の皆様におかれましては、手洗いや咳エチケットの徹底、マスク着用など厚生労働省で推奨されている感染予防策の実施とともに発熱のある方、体調のすぐれない方の会場参加はお控えいただく等、ご理解ご協力を賜りたく、何卒よろしくお願い申し上げます。新型コロナウイルス感染症につきましては日々状況が変化しておりますため今後の感染の広がりや政府方針の変更に伴い、開催の Web 方式への全面移行などへ変更が生じた場合には、速やかにご参加の皆様に対しメール、又は Web サイトへの掲載等の方法にてご案内いたします。

今回のフォーラムは、Linux 開発に立ちはだかる課題への挑戦と題し Linux 新技術が相次いで登場し Linux の役割が、一層重要になっているなかで、取り組みが急務である車載分野/産業機器分野に於けるサプライヤが考慮しなければならないセキュリティをサブテーマにインシデント例・法規・取得・各種対策などの具体例をご紹介します。又、常に話題として挙げられますリアルタイム性克服関連では、セキュリティ拡張機能を利用し OS を分離/同時に安全実行させるソリューションをご紹介します。

今回、OSS/Linux におけるモノの仕組/サービスなどの取り込みによって新たな価値を生み出し社会にインパクトのある変革発信を行い続けておられる各活動団体/ユーザー企業で活躍中の OSS/Linux エバンジェリストの皆様をお招きし、実際の適用や活用を行う上での様々な課題山積の克服に向けたケーススタディ/発想対処法などを交えご講演戴く予定にしておりますので、是非共、皆様方のご参加、お申込みをお待ち申し上げます。

## ● 開催概要

【名 称】 『Osaka NDS Embedded Cross Online Forum #12』

【開催日時】 2021 年 2 月 12 日 (金) 13:00~17:40

[第二部として行っていた懇親会は今回も中止します]

【参加方法】 Web オンライン (ZOOM ライブ配信) 及び 会場参加

(グランフロント大阪 カンファレンスルームタワーC Room04)

<https://www.kc-space.jp/accessmap/conference/>

【定 員】 200 名 (Web : 200 名/会場 : 25 名) 事前登録制・先着順受付

【参 加 費】 参加料無料

- 【主催】 株式会社大阪エヌデーエス  
 【協賛】 ルネサスエレクトロニクス株式会社  
 ST マイクロエレクトロニクス株式会社

● プログラム

12:30	開場	
12:30- 13:00	事務局[お知らせ・Q&A ご案内] 協賛 各社 Information	事務局/協賛各社
13:00- 13:05	開会のご挨拶	平山武司氏  (株) 大阪エヌデーエス/代表取締役 社長
13:05- 13:40	【Keynote1】 「SW First の本質を考える」 何故 自動車メーカー各社が “SW First”、“SW defined vehicle” といった SW を前面に打ち出したコンセプトを 主張しているのだろうか。これらのコ ンセプトを実現するための課題は何だ ろうか？技術的な側面社会的な側面 の両面から今起こっている事の本質を 考察し、我々はどうか対応していくべき かを考えてみたい。	宗像 尚郎 氏 Linux Foundation AGL Advisory Board ルネサスエレクトロニクス株式会社 / シニアダイレクタ
13:40- 14:15	【Keynote2】 「車載マルチメディアにおける LXC コンテナ適用例」 コンテナを使った先行開発/製品開発の アイデアを実例交えて説明します。	木村 秀人 氏 株式会社デンソーテン CI 事業本部 第一技術部 第二技術室
14:15- 14:30	Break 15min	協賛各社 Information

<p>14:30- 15:00</p>	<p><b>【Case Study1】</b> 「Cyber Security for Automotive/Mobility ～Linux 搭載の車載機器向けセキュリティからクラウドまで、トータルでセキュリティを考える～」 WP29、ISO21434 の登場に伴い注目が集まる自動車/Mobility 向けセキュリティについて、インシデント例、データ、法規内容等を踏まえながら、考え方や対策についてお伝え致します。</p>	<p>小田 章展 氏 トレンドマイクロ株式会社 IoT 事業推進本部 IoT 事業開発推進部 パートナービジネス開発グループ Mobility Business 開発担当</p>
<p>15:00- 15:30</p>	<p><b>【Case Study2】</b> 「オープンソースプロジェクトにおける産業向けサイバーセキュリティに対する取り組み」 産業向け組み込み機器サプライヤがオープンソースを活用して産業向けサイバーセキュリティ国際標準 IEC 62443 を取得するためのベストプラクティスの考察・提案。</p>	<p>吉田 健人 氏 ルネサスエレクトロニクス株式会社 IoT・インフラ事業本部エンタープライズ・インフラ・ソリューション事業部 MPU プロダクト部第二課</p>
<p>15:30- 15:45</p>	<p>Break 15min</p>	<p>協賛各社 Information</p>
<p>15:45- 16:15</p>	<p><b>【Case Study3】</b> 「Linux+RTOS によるリアルタイムアプリケーション対応」 Linux と RTOS の共存に必要な仮想化や OS 間通信のソリューションについてご紹介させていただきます。</p>	<p>加藤 吉之介 氏 株式会社ユビキタス AI コーポレーション TOPPERS 事業部</p>

16:15- 16:45	<p><b>【Case Study4】</b></p> <p>「製造委託した際のソフト知財を守る」</p> <p>~STM32MP1 で実現するセキュアなファームウェア書き込み~</p> <p>製造委託時のソフト知財を守る、セキュリティ機能を備えたプロセッサ</p> <p>「STM32MP1」および安全なファームウェア書き込み環境を提供する</p> <p>「STM32 Trusted Package Creator tool」および「STM32 Cube Programmer」をご紹介します。</p>	<p>小谷 豊 氏</p> <p>ST マイクロエレクトロニクス株式会社 マイクロコントローラ&amp;デジタル製品グループ・マイクロコントローラ製品技術部・アシスタントマネージャー</p>
16:45- 16:55	Break 10min	協賛各社 Information
16:55- 17:30	<p><b>【Case Study5】</b></p> <p>「今、OSS で起きていること、OSS で実現できること」</p> <p>OSS が広く使われるようになってきていますが、</p> <p>OSS の機能や性能が飛躍的に伸びてきています。</p> <p>そのような現状をご紹介します。</p>	<p>吉田 行男 氏</p> <p>OSS コンソーシアム顧問兼クラウド部会リーダー</p> <p>OBCI(オープンソースビジネス推進協議会)事務局長</p> <p>オープンソースライセンス研究所顧問。</p> <p>ThinkIT 編集部アドバイザー。現在、ワイズ・プランニング代表</p>
17:30- 17:40	閉会&次回ご案内	事務局からのお知らせ

- お早めに お申し込み戴きますよう、宜しく願い申しあげます。先着順受付となり、定員に達した時点にて受付を終了いたします。〔参加無料・事前登録制・先着 200 名定員〕
- お申込者の方全員に、ZOOM Webinar 参加申し込み用 URL をお送りいたします。Web 参加ご希望者の方のみ、お申し込み用 URL より Webinar ご登録をお願いします。
- 会場参加（定員制）お申込者の方には、改めまして会場参加留意事項 ご案内（兼参加票）

を後日、メールにてお送りさせていただきます。ご案内メールが届かない方は、  
[\[eforum@nds-osk.co.jp\]](mailto:eforum@nds-osk.co.jp)まで、ご連絡ください。

◆お申込みはこちら ⇒ [https://www.nds-osk.co.jp/contact/form\\_onelcf.html](https://www.nds-osk.co.jp/contact/form_onelcf.html)

各産業を取り巻く市場環境の変化は著しく、そのスピードが加速している中、加えて本年も新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け 社会、さらには人々の生活までが劇的に変化しております。本フォーラム開催も前回の Web オンラインでのバーチャル開催に、今回はライブ配信映像を加え、一部をリアル開催とすることで、当フォーラムのビジョンの1つである相互交流を通じた創造の場を是非、ご体感戴ければと考えております。従来より『企業・研究機関・学校などの垣根を超え Linux 市場/動向/最新技術/運用&サポートなど多岐に亘る課題解決の為、参加者同士の相互交流の場・解決に向けたヒントを得る若しくは創造の場としてご活用戴く』というフォーラムのビジョンは不変であり、皆様と共に今後もご意見を頂きながらフォーラムのより良い運営を目指して参りますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

皆様に於かれましては大変な時期とは存じますが是非共、お誘い合わせ戴き、ご参加を頂ければと思います。

\*Linux Foundation、CIP、Civil Infrastructure Platform は、The Linux Foundation の米国およびその他各国における商標または登録商標です。Arm および Cortex は、EU とその他諸国における Arm Limited (またはその子会社) の商標または登録商標です。本リリース中の製品名やサービス名は全てそれぞれの所有者に属する商標または登録商標です。

#### 株式会社大阪エヌデーエスについて

大阪エヌデーエスは、40 年以上のソフトウェア開発実績を持ち豊富なオープンソースソフトウェア開発の経験を基に設計・開発などのエンジニアリングサービスとコンサルティングなどのソフトウェアプロフェッショナルサービスを提供しています。詳しくは、こちらをご覧ください。 [www.nds-osk.co.jp](http://www.nds-osk.co.jp)

\*ニュースリリースに掲載されている情報（製品価格、仕様等を含む）は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご承知ください。

□■本件に関するお問合せ■□

株式会社大阪エヌデーエス

事業戦略 Gr（責任者：戸井田）

Tel：06-6945-6800

E-mail：marketing@nds-osk.co.jp

<https://www.nds-osk.co.jp/>